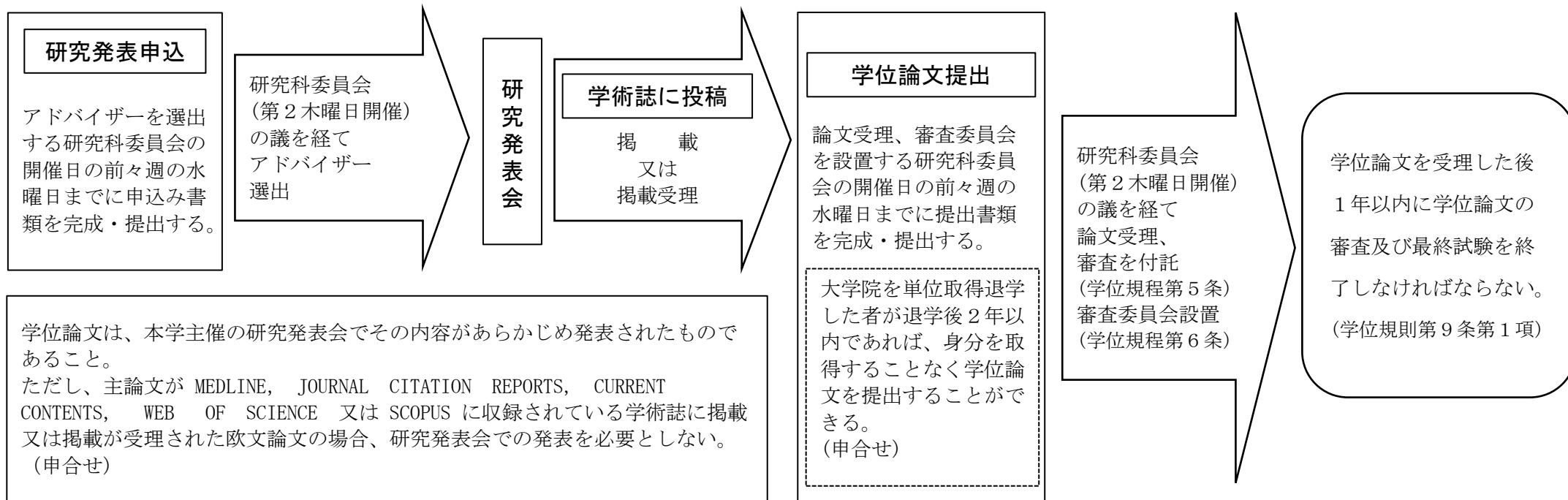


○ 課程博士の学位授与手続 概略



学位論文は、本学主催の研究発表会でその内容があらかじめ発表されたものであること。
ただし、主論文が MEDLINE, JOURNAL CITATION REPORTS, CURRENT CONTENTS, WEB OF SCIENCE 又は SCOPUS に収録されている学術誌に掲載又は掲載が受理された欧文論文の場合、研究発表会での発表を必要としない。
(申合せ)

極めて成績の優秀な者(早期修了)

極めて成績が優秀な者で所定の要件を満たした場合は、3年以上の在学年数とすることができる。(大学院学則第17条第2項)
学位論文は、主著の欧文論文であり、JOURNAL CITATION REPORTS に収録されている質の高い学術誌(JCR収録誌)に掲載又は掲載が受理されたものであること、かつ、学位論文以外に、JCR収録誌に掲載又は掲載が受理された主著の欧文論文(原著論文)が1編以上あること。
(H22.6.10改正申合せ)

単位取得退学後2年以内に学位論文を提出し、かつ、学位論文の審査及び最終試験に合格した者は本学大学院を修了した者として学位を授与する。
(大学院学則第18条第2項、申合せ)